

特定非営利活動法人コウノトリ市民研究所

2022 年度事業報告書

1 事業の成果

特定非営利活動法人コウノトリ市民研究所は、1998年に任意団体として発足して以来2023年5月を持って創設25年目を迎えた。この間コウノトリプロジェクトは大きく進展した。当研究所は本プロジェクトにおいて、地域の生物相に最も精通した団体として、生物調査、環境教育、情報発信の面で地道な活動を展開し、重要な役割を果たしてきたといえる。

コウノトリプロジェクトの進展により、2005年9月24日の放鳥、2007年7月31日の野生下での巣立以降、豊岡盆地において野生コウノトリは普通に見られる鳥となった。豊岡から全国へコウノトリが飛翔し、徳島県や島根県、京都府、鳥取県、福井県などへ繁殖地を広げ、近年は関東地域の栃木県、九州では佐賀県、兵庫県内においても、一昨年は淡路島で、今年は播州地域でも新たな繁殖地が成立するに至った。また、ビオトープ水田や湿地の整備など豊岡地域内での環境整備も進められ、円山川の大規模な河川改修についても環境への配慮がなされている。2012年7月には、「円山川下流域・周辺水田」がラムサール条約湿地に正式登録された。農業面では、コウノトリ育む農法が市域を越えて定着し、特産物の生産振興と水田の環境回復に一定の効果を上げたと考えられる。しかし、取り組みが長期にわたる中で新たな課題も見えてきている。

このような状況の中で、特定非営利活動法人コウノトリ市民研究所は、以下の取り組み方針に基づき活動を展開してきた。

- コウノトリの野生復帰を市民の立場から支援する。
- 豊岡盆地の生き物調査を通して自分たちの生活環境を見直す。
- 生物調査、ビオトープ作り、田んぼや自然体験施設などを活用した環境教育、この法人の目的に関係する情報発信に取り組む。

豊岡盆地の生き物調査は、研究員の日常的なモニタリング活動だけでなく、国土交通省、但馬県民局、豊岡市などと連携した取り組みを行った。2022年度は豊岡市の委託調査として、ノアの方舟事業に関する調査、アベサンショウウオに関する調査、コウノトリ育む農法による生物環境調査を実施した。また、高校生によるラムサール条約湿地の調査にも引き続き協力した。さらに里山防災林整備基本計画調査業務として建設コンサルタント会社からの委託を受けて環境調査（植物、昆虫、鳥類）を行った。

ビオトープ管理は、主としてコウノトリの郷公園西ビオトープの管理、および調査を実施した。また田結湿地や半坂池の保全活動にも参画した。

環境教育の分野では、2002年より続く「田んぼの学校」が多くの子供たちと保護者の参加を得て実施され、豊岡市との共同事業である「出張田んぼの学校」は、地域コミュニティに根差し広がりを見せ定着している。しかし、2020年度からは新型コロナウイルス感染症対策の影響を受け、2022年度もやや回復の傾向はみられるものの低調に留まった。

2015年4月より開始した豊岡市立コウノトリ文化館指定管理業務の受託は、2022年度末で第2期目を満了した。2022年度は前年同様に新型コロナウイルス感染症対策の影響を受け来館者数は低迷した。特に祥雲寺巣塔のJ0012の事故死に伴う一連の騒動から祥雲寺巣塔での子育てが観察できない事態となり、コウノトリに頼らない魅力的な運営が求められる状況の中、自然観察会などの充実や館内展示内容の刷新など、指定管理者としての業務を積極的に遂行した。当法人はこれまでの実績を評価され、2023年1月6日付で令和5年度から9年度までの5年間の指定管理者としての第3期目の指定を豊岡市長より受けることとなった。

情報発信については、各種審議会、協議会に参画し、地域の生物生息状況等について最も精通したNPOとして提言等を行った。当法人の上田尚志代表理事がコウノトリ野生復帰推進連絡協議会の会長に就任した。また、但馬ふるさとづくり協会の運営する但馬の総合情報サイト「但馬情報特急」の「たじまのしぜん」コーナーへの情報提供を毎月4回行い、インターネットを通じて広く情報発信を行った。さらに、2014年度から始まった豊岡市広報の自然コラムを年4回担当した。販売事業については、普及啓発のために作成したコウノトリピンバッジ、コウノトリクリアファイルも各方面で利用されており人気を得ているが、新型コロナウイルス感染症対策の影響を受けコロナ以前と比べると減少している。

2 事業実施に関する事項

実施事業一覧

定款の事業名	項目	内容	備考
1 生物調査	豊岡の生物モニタリング調査	・各研究員による生物モニタリング調査	
	各種団体と協力・共同した生物調査	・ノアの方舟調査（豊岡市委託） ・アベサンショウウオの生息調査（豊岡市委託） ・コウノトリ育む農法による生物環境調査（豊岡市委託） ・ラムサール湿地生物調査への協力 ・市谷環境調査（㈱テクセル委託）	
2 ビオトープ管理	豊岡市内の湿地、ビオトープでの作業	・コウノトリの郷公園西ビオトープ管理作業 ・豊岡市三宅半坂池、文教育等	
3 環境教育 （田んぼや自然体験施設などを利用した環境教育）	田んぼの学校	・コウノトリ文化館周辺のビオトープなどで生きもの観察	12回 344人
	出張！田んぼの学校	・豊岡市内各地の水田や周辺の生きもの観察（講師派遣）	10件 252人
	その他の講師活動など	・小学校・地域コミュニティなど	小学校 15件 396人 その他 21件 261人
	豊岡市立コウノトリ文化館の管理運営と環境教育（豊岡市指定管理）	・コウノトリ野生復帰及び豊岡の自然環境・生物多様性などの解説 ・観光、視察、環境学習（小・中・高）	入館者 68,540人 国外 14カ国 75人 一般視察 64件 617人 議会・行政 13件 118人 研修 4件 26人 メディア 13件 35人 環境学習 127件 2724人
		・郷公園ガイドウォーク 毎週土曜日（月2回郷公園と分担）	24回 239人
		・定例観察会 コウノトリ野鳥観察会・植物観察会	17回 86人 オフシーズン休止
		・自然観察会・自然体験 昆虫、キノコ・粘菌、ホタル観察会、クラフト、ビオトープ体験など	18回 438人
		・文化行事・交流行事 音楽コンサート、鶴見茶屋、市民研究発表会など	5回 580人
	・コウノトリ関連・豊岡市の生物多様性に関する資料収集・各種展示の更新、施設の管理運営		
4 情報発信	各種情報発信冊子等の発行 啓発グッズの作成と普及 審議会・委員会への参画	・生きもの切り紙工作、コウノトリピンバッジ、コウノトリクリアファイルの販売 ・但馬情報特急たじまのしぜんブログ ・豊岡市広報にコラムを定期掲載 ・ホームページ、フェイスブックなど SNS の運営	

3 運営に関する事項

(1) 会議

- ① 第18回通常総会 2022年5月29日
- ② 第1回理事会 2022年5月22日 総会議案について等
- ③ 第2回理事会 2022年5月29日 役員の内選について
- ④ 第3回理事会 2022年10月27日 上半期の活動状況・下半期の課題と対応・指定管理の更新等
- ⑤ 第4回理事会 2023年1月29日 活動と予算執行の状況、来年度の運営、就業規則の改正について
- ⑥ 第5回理事会 2023年3月16日 予算執行状況・来年度の文化館運営体制・計画・予算について

(2) 事務局

豊岡市立コウノトリ文化館内に置く

(3) 会員数 (2023年5月20日現在)

- ①正会員 33名
- ②賛助会員 19名

4 財務諸表

(1) 貸借対照表

貸借対照表

特定非営利活動法人コウノトリ市民研究所
全事業所

[税込] (単位:円)
2023年3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	1,129,752
現 金	255,381	未払法人税等	82,000
普通 預金	2,657,991	未払消費税等	774,200
現金・預金 計	2,913,372	流動負債 計	1,985,952
(売上債権)		負債の部合計	1,985,952
未 収 金	701,163	正 味 財 産 の 部	
売上債権 計	701,163	【正味財産】	
(棚卸資産)		前期繰越正味財産額	3,885,081
棚卸 資産	360,256	当期正味財産増減額	△ 792,235
貯 蔵 品	650,260	正味財産 計	3,092,846
棚卸資産 計	1,010,516	正味財産の部合計	3,092,846
(その他流動資産)			
前払 費用	259,238		
その他流動資産 計	259,238		
流動資産合計	4,884,289		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建 物	162,731		
車両運搬具	1		
機械及び装置	5		
什器 備品	31,772		
有形固定資産 計	194,509		
固定資産合計	194,509		
資産の部合計	5,078,798	負債・正味財産の部合計	5,078,798

(2) 財産目録

財 産 目 録

特定非営利活動法人コウノトリ市民研究所
全事業所

[税込] (単位:円)
2023年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金		255,381	
普通預金		2,657,991	
但馬信用金庫		(2,657,991)	
現金・預金計		<u>2,913,372</u>	
(売上債権)			
未収金		701,163	
売上債権計		<u>701,163</u>	
(棚卸資産)			
棚卸資産		360,256	
貯蔵品		650,260	
棚卸資産計		<u>1,010,516</u>	
(その他流動資産)			
前払費用		259,238	
その他流動資産計		<u>259,238</u>	
流動資産合計			<u>4,884,289</u>
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建物		162,731	
車両運搬具		1	
機械及び装置		5	
什器備品		31,772	
有形固定資産計		<u>194,509</u>	
固定資産合計			<u>194,509</u>
資産の部合計			<u><u>5,078,798</u></u>
《負債の部》			
【流動負債】			
未払金		1,129,752	
未払法人税等		82,000	
未払消費税等		774,200	
流動負債計		<u>1,985,952</u>	
負債の部合計			<u>1,985,952</u>
正味財産			<u>3,092,846</u>

(3) 活動計算書

活 動 計 算 書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人コウノトリ市民研究所

自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日

【経常収益】		
【受取会費】		
正会員受取会費	39,000	
賛助会員受取会費	17,000	
【受取寄付金】		
受取寄付金	5,101	
【事業収益】		
講師収入	20,000	
受託事業	33,558,500	
行事参加費	76,600	
原稿料	120,000	
販売収入	335,684	
その他事業収益	6,500	
【その他収益】		
受取利息	56	
経常収益計	<u>56</u>	34,178,441
【経常費用】		
【事業費】		
(人件費)		
給料手当(事業)	18,410,480	
臨時雇賃金(事業)	862,000	
法定福利費(事業)	2,014,740	
福利厚生費(事業)	74,200	
人件費計	<u>21,361,420</u>	
(その他経費)		
売上原価	428,705	
諸謝金(事業)	11,137	
印刷製本費(事業)	561,734	
旅費交通費(事業)	99,876	
車両費(事業)	407,960	
新聞図書費(事業)	133,644	
通信運搬費(事業)	259,696	
材料費(事業)	28,796	
消耗品費(事業)	1,196,495	
消耗備品費(事業)	132,669	
修繕費(事業)	911,386	
電気(事業)	1,177,074	
水道(事業)	290,690	
ガス(事業)	1,027,761	
その他光熱(事業)	23,100	
減価償却費(事業)	1,572,229	
保険料(事業)	269,638	
リース料(事業)	204,430	
諸会費(事業)	5,000	
租税公課(事業)	9,000	
消費税(事業)	1,541,500	
支払手数料(事業)	61,374	
支払寄付金(事業)	25,700	
外注駐車場管理(事業)	1,197,900	
外注費(事業)	<u>1,870,480</u>	
その他経費計	<u>13,447,974</u>	
事業費計		34,809,394
【管理費】		
(人件費)		
人件費計	0	
(その他経費)		
通信運搬費	61,744	
消耗品費	14,527	
減価償却費	103	
租税公課	2,900	
その他経費計	<u>79,274</u>	
管理費計		79,274
経常費用計		<u>34,888,668</u>
当期経常増減額		<u>△ 710,227</u>
【経常外収益】		
経常外収益計		0
【経常外費用】		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		<u>△ 710,227</u>
法人税、住民税及び事業税		82,008
経理区分振替額		0
当期正味財産増減額		<u>△ 792,235</u>
前期繰越正味財産額		<u>3,885,081</u>
次期繰越正味財産額		<u>3,092,846</u>

(4) 財務諸表の注記

①重要な会計方針：財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正NPO法人会計基準協議会）によっている。

- ・棚卸資産の評価基準及び評価方法：最終仕入原価法によっている。
- ・固定資産の減価償却の方法：有形固定資産は定率法を採用している。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物は定額法、平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については、定額法によっている。無形固定資産は定額法によっている。
- ・消費税等の会計処理：消費税の会計処理は税込方式によっている。

②事業別損益の状況

事業別損益の状況

勘定科目名称	全事業所	管理	環境調査	ビオトープ管理	環境教育	情報発信
正会員受取会費	39,000	39,000	0	0	0	0
賛助会員受取会費	17,000	17,000	0	0	0	0
受取入金	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	5,101	3,101	0	0	2,000	0
講師収入	20,000	0	0	0	0	20,000
受託事業	33,558,500	0	808,500	0	32,750,000	0
行事参加費	76,600	0	0	0	76,600	0
原稿料	120,000	0	0	0	0	120,000
販売収入	335,684	0	0	0	0	335,684
その他事業収益	6,500	0	0	0	6,500	0
受取利息	56	56	0	0	0	0
経常収益計	34,178,441	59,157	808,500	0	32,835,100	475,684
【事業費】						0
給料手当(事業)	18,410,480	0	0	0	18,410,480	0
臨時雇賃金(事業)	862,000	0	422,000	0	440,000	0
法定福利費(事業)	2,014,740	0	0	0	2,014,740	0
福利厚生費(事業)	74,200	0	0	0	74,200	0
期首在庫-期末在庫(事業)	428,705	0	0	0	220,940	207,765
諸謝金(事業)	11,137	0	0	0	11,137	0
印刷製本費(事業)	561,734	0	0	0	561,734	0
会議費(事業)	0	0	0	0	0	0
旅費交通費(事業)	99,876	0	0	0	99,876	0
車両費(事業)	407,960	0	0	0	407,960	0
新聞図書費(事業)	133,644	0	0	0	133,644	0
通信運搬費(事業)	259,696	0	0	0	259,696	0
材料費(事業)	28,796	0	0	2,472	26,324	0
消耗品費(事業)	1,196,495	0	32,761	29,561	1,127,910	6,263
消耗備品費(事業)	132,669	0	0	0	132,669	0
修繕費(事業)	911,386	0	0	0	911,386	0
電気(事業)	1,177,074	0	0	0	1,177,074	0
水道(事業)	290,690	0	0	0	290,690	0
ガス(事業)	1,027,761	0	0	0	1,027,761	0
その他光熱(事業)	23,100	0	0	0	23,100	0
減価償却費(事業)	1,572,229	0	541,811	0	1,030,418	0
保険料(事業)	269,638	0	0	0	269,638	0
リース料(事業)	204,430	0	0	0	204,430	0
諸会費(事業)	5,000	0	0	0	5,000	0
租税公課(事業)	9,000	0	0	0	9,000	0
消費税(事業)	1,541,500	0	36,549	0	1,483,447	21,504
研修費(事業)	0	0	0	0	0	0
支払手数料(事業)	61,374	0	550	0	60,824	0
支払寄付金(事業)	25,700	0	0	0	3,000	22,700
外注駐車場管理(事業)	1,197,900	0	0	0	1,197,900	0
外注費(事業)	1,870,480	0	0	0	1,870,480	0
【管理費】						
通信運搬費	61,744	61,744	0	0	0	0
消耗品費	14,527	14,527	0	0	0	0
減価償却費	103	103	0	0	0	0
租税公課	2,900	2,900	0	0	0	0
経常費用計	34,888,668	79,274	1,033,671	32,033	33,485,458	258,232
当期経常増減額	-710,227	-20,117	-225,171	-32,033	-650,358	217,452
税引前当期正味財産増減額	-710,227					
法人税、住民税及び事業税	82,008					
当期正味財産増減額	-792,235					
前期繰越正味財産額	3,885,081					
次期繰越正味財産額	3,092,846					